



上丸子小コミュニティ・スクール学校運営協議会便り

かほまるこ とっ と コミュニティ

第4号 平成21年10月27日発行 事務局(上丸子小内)

10月3日(土)、第4回学校運営協議会が開催されました。今回は、子どもたちの活動報告もあり、年度初めに掲げた上丸子小学校の「5つの柱」にそって、これまでどのような取り組みをしてきたかを報告しました。その後の議事では、12月のキラキラデイについてメインに話し合い、9月に行われた多摩川デイの様子などの感想を交流することもできました。

第4回学校運営協議会～10月3日(土)～

- 挨拶 ○児童活動報告 ○前回会議記録(コミュニティだより)確認
- 地域連携 ST 「キラキラデイ」計画案確認提案
- 学習支援 ST 「多摩川デイ」保護者アンケートふりかえり
- 各STの活動報告 ○コミュニティ・スクール報告会について

<会長より>

昨年12月から始まった、この学校運営協議会。先生方をはじめ、たくさんのサポートをいただき、徐々に実りの秋といったところです。先日の多摩川デイには私も参加しましたが、子どもたちの目の輝きが違っていました。朝日新聞にもそのような子どもたちの様子が載っていました。また、Nさんは、テレビ番組でも芸能人と一緒に、子どもたちと同じようなことをしていました。本当によい活動なんだと感じています。たくさんの方にご協力いただき、大成功に終わったようです。ありがとうございました。今後とも皆様のご協力をお願いいたします。

<教育委員会より>

インフルエンザの件ですが、毎日区内の小中学校から報告があがってきます。先日のシルバーウィークを終えて、少し増えてきている報告になっています。2月の受験期に、小6中3の子どもたちには、どうにか乗り越えていただきたいと思います。また、先日の多摩川デイでは、地域の力というものがよくあらわれていたなと思います。家庭力・地域力が低下している中で、「共に子どもたちのために」という素晴らしい取り組みだったと思います。今後も委員会としまして、上丸子小学校をサポートしていきたいと思っています。

<学校長より>

先日の多摩川デイは、運営協議会のメイン事業として、みんなで行う初めてのイベントでした。天候やインフルエンザなど、心配はいろいろありましたが、無事に行うことができホッとしているところです。報道関係もいくつか入っていきまして、そこで聞かれることは「地域の方とやることで何がプラスになっているのか。」ということです。これは私がお話するよりも、当日参加いただいた方のお話や、終わった後の保護者のアンケートを見ると、その意味をしっかりととらえていただいていると感じています。思いきって地域・保護者の皆様に参加しやすい土曜日に多摩川デイを行ったことで、多くの方に参加していただき、その意味を実感いただいたことで、目的が達成できたように思います。

今、子どもに求められている力の一つに、情報をインプットし、自分の中でクリエイティブして考えたことをアウトプットする力があると言われています。今回の多摩川デイでの活動は、このインプット・アウトプットの力を自然につけていける学習だったのではないかと考えています。今後いろいろな事業がありますので、このような力が育つことを意識していきたいと思っています。

子どもの活動報告

◎上丸子プロジェクト委員会と代表委員会のメンバーが、4月に掲げた「上丸子小学校がよりよくなるための5つの柱」にそった今までの取り組みを報告しました。

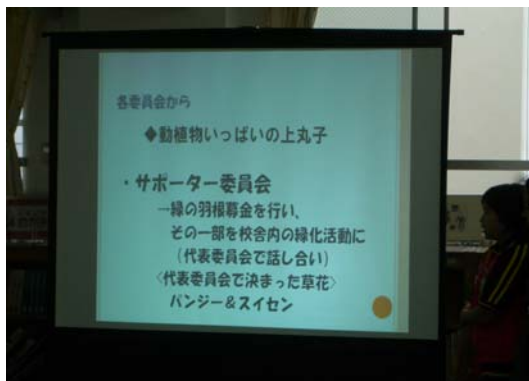


「地球にやさしい上丸子」

- 栄養バランス委員会**が、給食の片づけ方のビデオを作り、放送で流して全校に呼びかけました。自校献立のメニューアンケートも実施しました。
- エコ隊【地球にECO(いーこと)隊】**は、みんなの先頭にたって地球にいいことをしていくチームです。ペットボトルキャップを回収して業者に渡し、ワクチンにかえます。

「学校全体がきれいな上丸子」

ピカピカクリーン委員会が中心となって、校舎内外の清掃活動を行っています。木曜日の朝には、学校周りのゴミ拾いも行ってきました。



「動植物いっぱいの上丸子」

サポーター委員会が、緑の羽根募金を行い、その一部を校舎内の緑化活動に利用します。代表委員会の話し合いで、パンジー&スイセンに決まりました。



「あいさつで心を伝える上丸子」
たてわりグループごとに希望者が、
月・木曜日の朝、民生委員さんと一緒に
「あいさつ運動」を行っています。



「笑顔あふれる上丸子」

- 元気スポーツMAX委員会が、スポーツ集会を休み時間に開催しています。これまでにはドッジボール大会を開きました。今後は大なわや、つなひき大会を予定しています。
- フックキッズ委員会では、月に1回1～3年生へ読み聞かせをしています。
- スマイルデザイン委員会は、季節に合わせてさくら門掲示板の壁画を制作しています。
- 上丸子放送局は、各委員会の活動を取材して番組づくりをしたり、給食時間にDJ風にラジオ番組を企画・実施したりしています。
- 代表委員会が各クラスから言葉を募集し「いじめ防止スローガン」を作成しました。(ゆ・ず・り・あ・い)

いじめ防止スローガン

- ゆ…ゆうじょうふかめ
- ず…ずっとなかよく
- り…りょうほう(自分と友達)
をおもいやり
- あ…あたたかなところで
- い…いじめゼロ

今後も、「5つの柱」に沿った活動をすすめていきたいと思っています。

第4回の運営協議会は、子どもたちからこれまでの活動報告がありました。コミュニティ・スクールの取り組みとしては、12月5日の「キラキラデイ」に向けて本腰を入れていきます。次回(第5回)の運営協議会は、12月19日(土)キラキラコンサート後の13:30～を予定しています。

【地域連携 ST より「キラキラデイ」計画案確認】

今回は、模擬店で売り出す食品の数や、アトラクションの内容、会場図の確認、キラキラデイのチラシ検討など、より具体的な計画案を確認するために話し合いました。

職員：ST 会議で、売り出す個数を決めましたが、前売りの状況をみて、個数を変えてこうと思う。余らないように、無駄のないように計画していきたい。

職員：アトラクションの「ミニ南武線に乗ろう」ができるようになりました。川崎工業高校の鉄道部が快く協力してくれることになりました。

大抽選会では、目玉賞品が数名に当たるスタイルで計画しています。提供品の一部を大抽選会にあてる場合もあるのでご了承ください。ワンコインコンサートでの寄付は、楽器の修繕にあてます。

委員：大抽選会の賞品の1つである「校長室での給食」は、何名の当たりになるのか。

職員：8名の予定です。

委員：雨天時、時間的にアトラクションなどをこなすのが難しいのではないかと。

職員：雨天時はアトラクションをどれか一つだけというようにしたい。

校長：新しい駅周辺のみなさんには、どう声をかけるか。教育委員会の方ではどうなのか。

委員会：新しい駅周辺のお願いはしている。チラシをおいてもらったり、ポスターをはったりするようできると思う。

委員：模擬店で使用する原材料のお金はどこから出るのか。

職員：それぞれの団体ごとにまとめ、後で決算するというやりかたで、きちんと収支決算していくようお願いします。

職員：いろいろなところで広報して、たくさんの人に集まっていただくためにポスター&チラシを作成しました。パターン1とパターン2のどちらがいいか。

委員：丸子地区のバザーのチラシとパターン1が似ているので、ややこしくなる。

校長：パターン2にしていく方向でいいのではないかと。

【学習支援 ST より「多摩川デイ」アンケートふりかえり】

保護者アンケートを見て、委員や保護者のみなさんと「多摩川デイ」を振り返りました。

委員：4年生のカサガサを担当しました。魚がたくさんとれて、絶滅危惧種の黒メダカが自分たちの近くにいるということで、子どもたちも喜んでいました。

保護者：夫が参加しましたが、このように地域の方に見てもらえるということは、とてもよいことだと言っていました。地域の大人に見守られて、できたことを大人に自慢して、褒められていくことで自信をつけていくのだと思います。周りの大人に褒められて嬉しいと感じることで、「地域愛」のような愛着がわいているように見てとれます。今回の多摩川デイは、近くにある多摩川を、学年ごとに段階を踏んで子どもたちが将来に生かせる体験になったのではないのでしょうか。ありがとうございます。

委員：保護者の方の参加が多くて、関心が高いなと思いました。身近な自然の中で勉強してよかったと思います。地域で協力できることは今後もやっていきたいと思います。

【子ども安全安心 ST 「8・3見守り運動」について】

校長：見守りの方から、職員が来ていないと学校に連絡があったが、今後のコミュニティ・スクールを考えていく上でのよい事例だと感じた。「地域はやっているのに、職員が来ない。」ではなく、学校が対応しきれない面を、地域や保護者でより深く厚くなるように「参画・協働」というコミュニティ・スクールの本質的な事例としてとらえ、みなさんで意識を変えていかないと、と感じます。